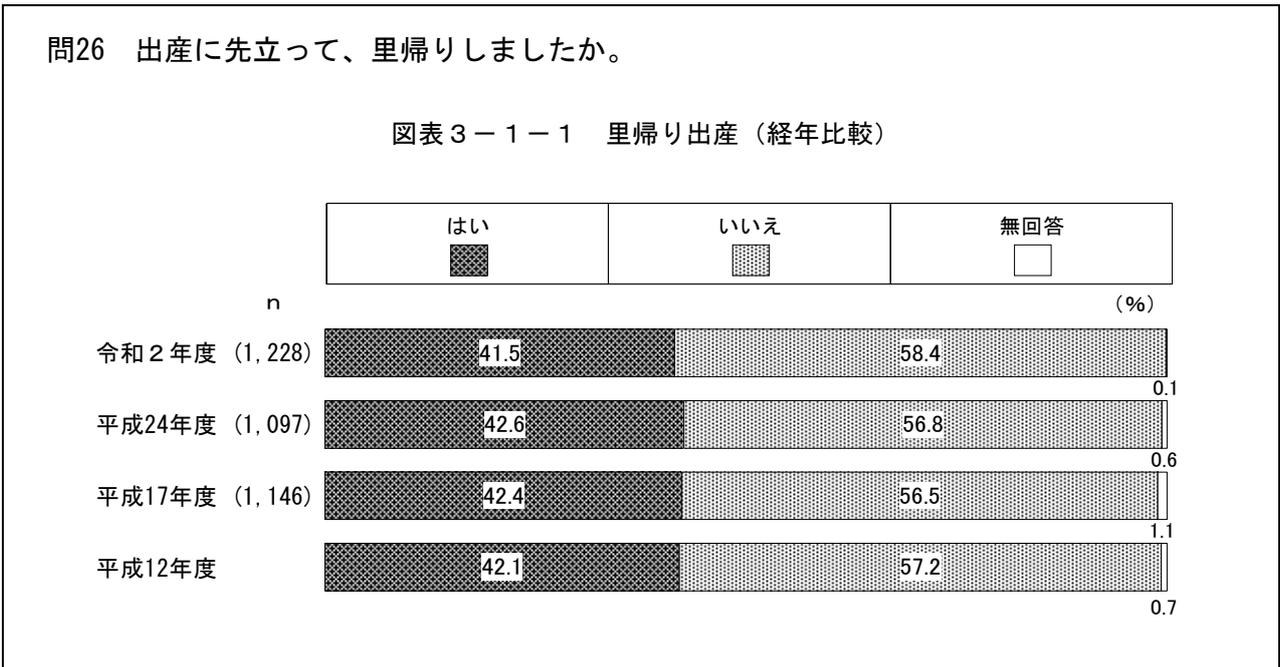


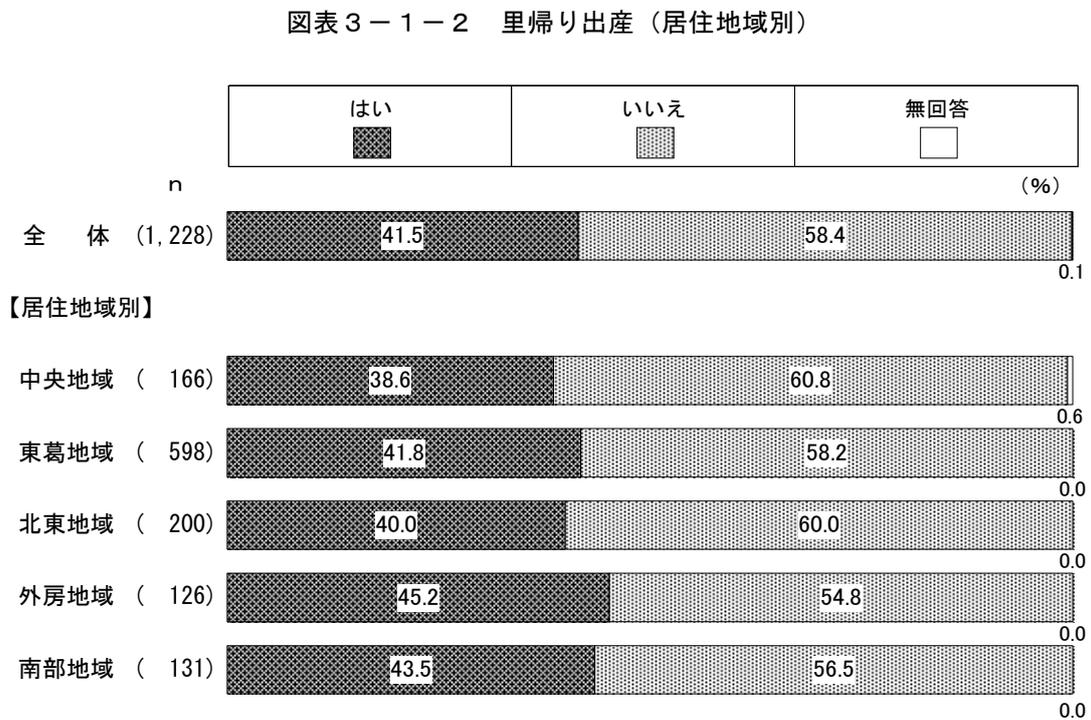
3. 第1子の出産時について

(1) 里帰り出産



出産に先立って、里帰りしたか聞いたところ、「はい」が41.5%、「いいえ」は58.4%となっている。

過去の調査と比較すると、平成24年度と比べて大きな傾向の変化はみられない。



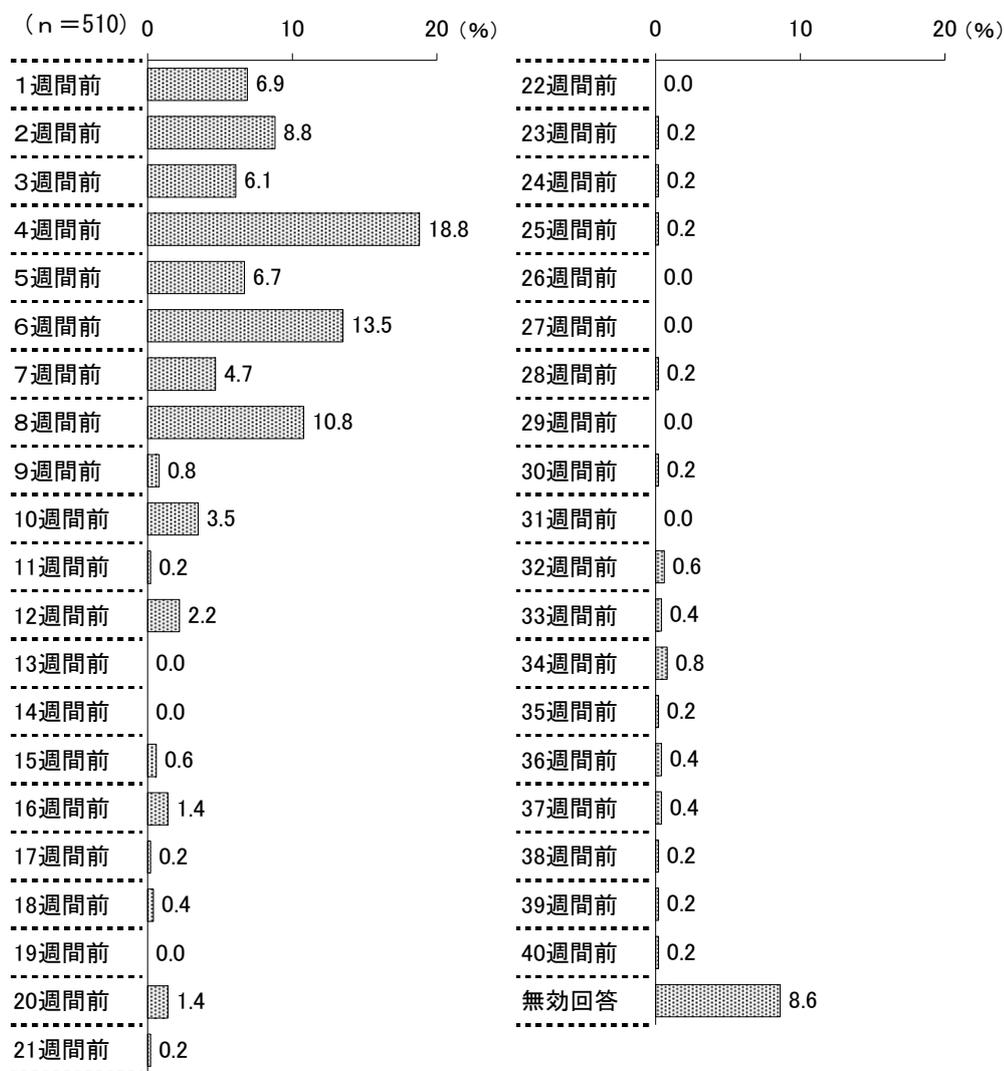
居住地域別でみると、「はい」は“外房地域”で45.2%と高くなっている。一方、「いいえ」は“中央地域”で60.8%、“北東地域”で60.0%と高くなっている。

(2) 里帰り出産の時期

問26で「はい」と答えた方へ

問26-1 いつごろから里帰りしましたか。数字を記入してください。

図表3-2-1 里帰り出産の時期



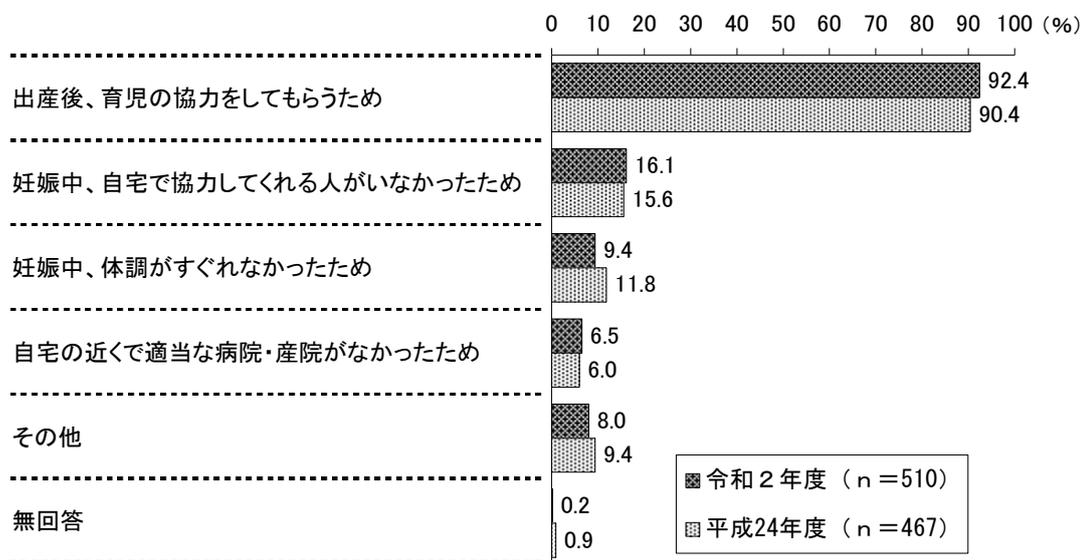
出産に先立って、「里帰りをした」と答えた人(510人)に、いつごろから里帰りしたか聞いたところ、「4週間前」が18.8%で最も高く、次いで「6週間前」(13.5%)、「8週間前」(10.8%)、「2週間前」(8.8%)となっている。

(3) 里帰り出産の理由

問26で「はい」と答えた方へ

問26-2 里帰り出産をした理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表3-3-1 里帰り出産の理由（経年比較）[複数回答]



出産に先立って、「里帰りをした」と答えた人（510人）に、里帰り出産をした理由を聞いたところ、「出産後、育児の協力をしてもらうため」が92.4%で最も高く、次いで「妊娠中、自宅で協力してくれる人がいなかったため」（16.1%）、「妊娠中、体調がすぐれなかったため」（9.4%）、「自宅の近くで適当な病院・産院がなかったため」（6.5%）となっている。

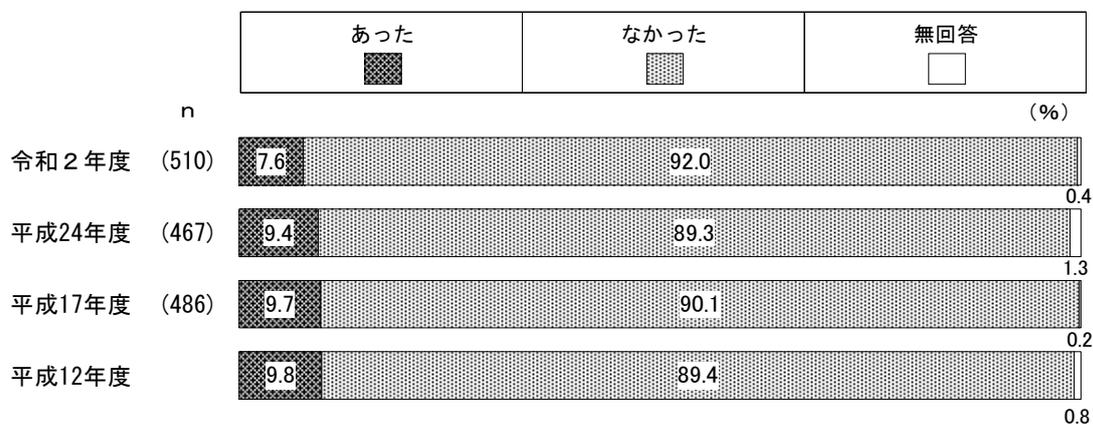
過去の調査と比較すると、平成24年度と比べて大きな傾向の変化はみられない。

(4) 保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことの有無

問26で「はい」と答えた方へ

問26-3 里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことがありましたか。

図表3-4-1 保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことの有無（経年比較）



出産に先立って、「里帰りをした」と答えた人（510人）に、保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことがあったか聞いたところ、「あった」が7.6%、「なかった」は92.0%となっている。

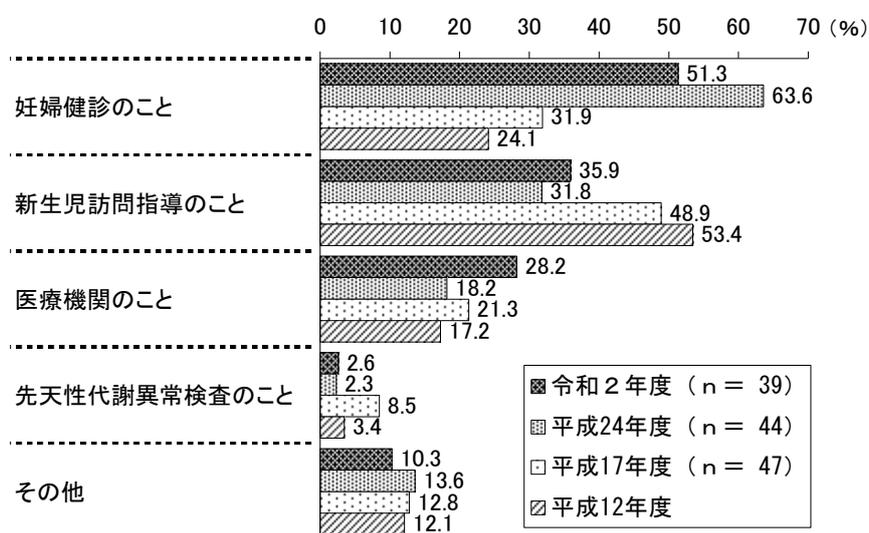
過去の調査と比較すると、平成24年度と比べて大きな傾向の変化はみられない。

(5) 困ったことの内容

問26-3で「あった」と答えた方へ

問26-4 どのようなことで困りましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表3-5-1 困ったことの内容（経年比較）[複数回答]



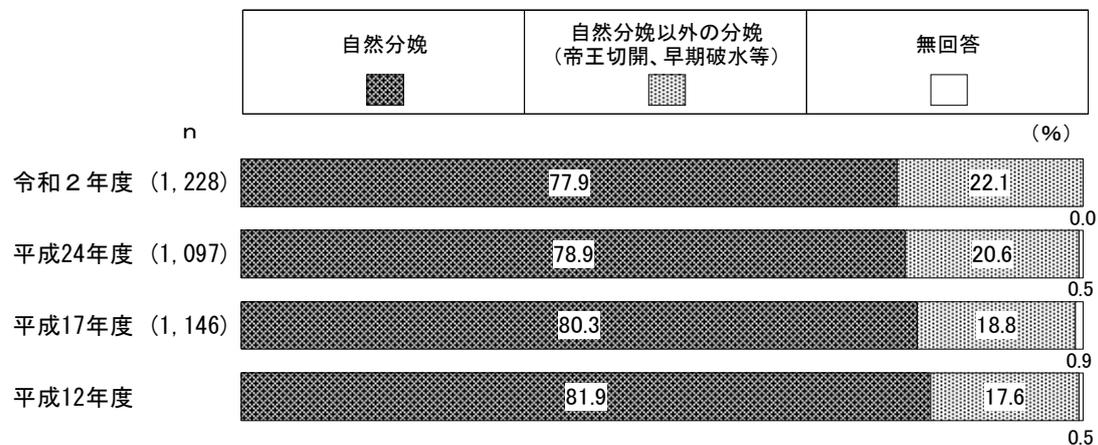
里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことが「あった」と答えた人（39人）に、困ったことの内容を聞いたところ、「妊婦健診のこと」が51.3%で最も高く、次いで「新生児訪問指導のこと」（35.9%）、「医療機関のこと」（28.2%）、「先天性代謝異常検査のこと」（2.6%）となっている。

過去の調査と比較すると、「医療機関のこと」は平成24年度より10.0ポイント、「新生児訪問指導のこと」は平成24年度より4.1ポイント、それぞれ増加している。一方、「妊婦健診のこと」は平成24年度より12.3ポイント減少している。

(6) 出産の状態

問27 出産の状態はどうでしたか。

図表3-6-1 出産の状態（経年比較）



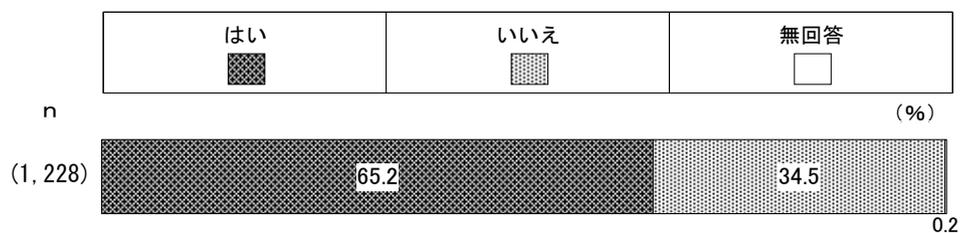
出産の状態を聞いたところ、「自然分娩」が77.9%、「自然分娩以外の分娩（帝王切開、早期破水等）」は22.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「自然分娩以外の分娩（帝王切開、早期破水等）」は平成12年度以降増加傾向にある。

(7) 立ち会い出産

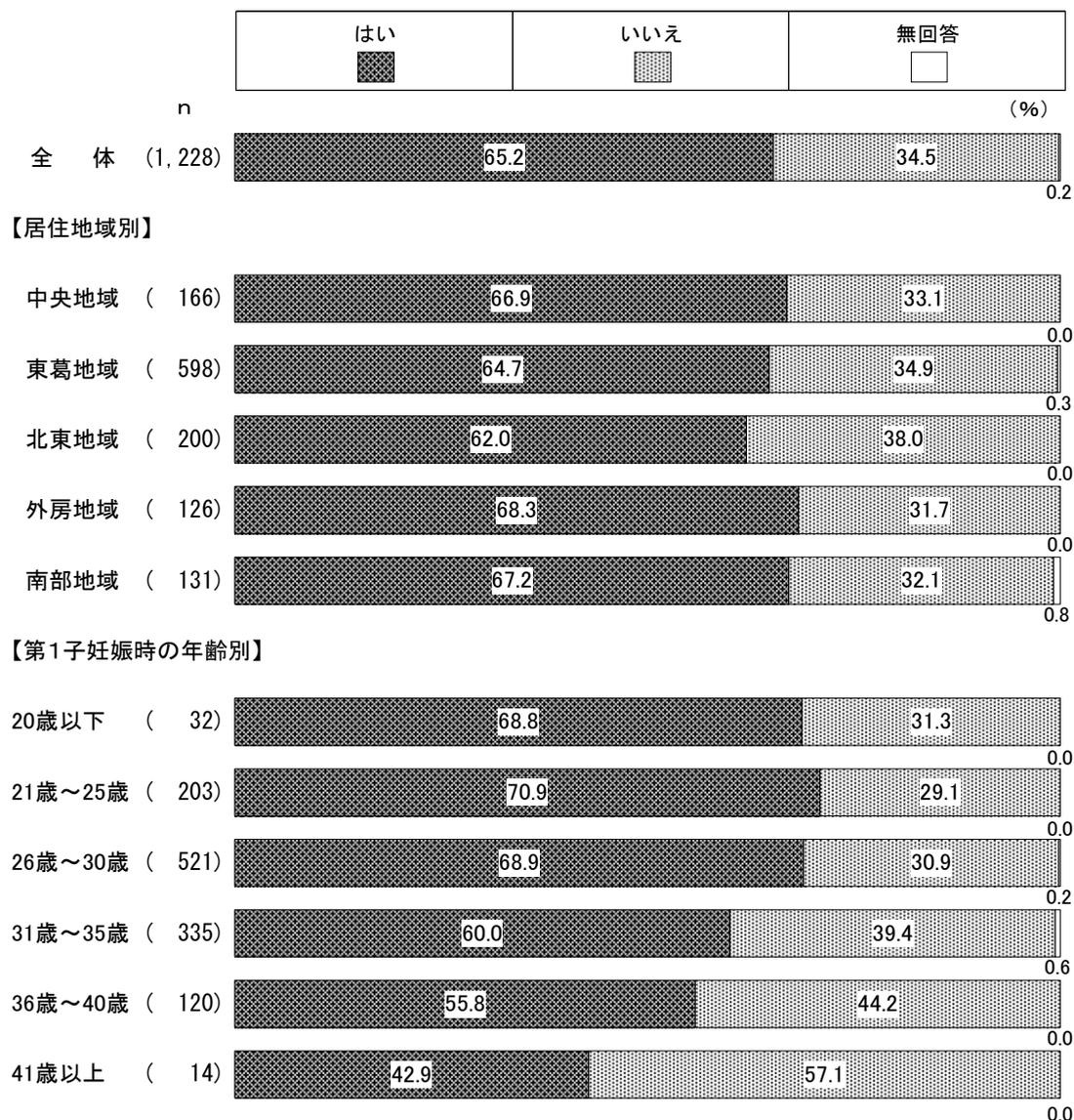
問28 立ち会い出産でしたか。

図表3-7-1 立ち会い出産



立ち会い出産だったか聞いたところ、「はい」が65.2%、「いいえ」は34.5%となっている。

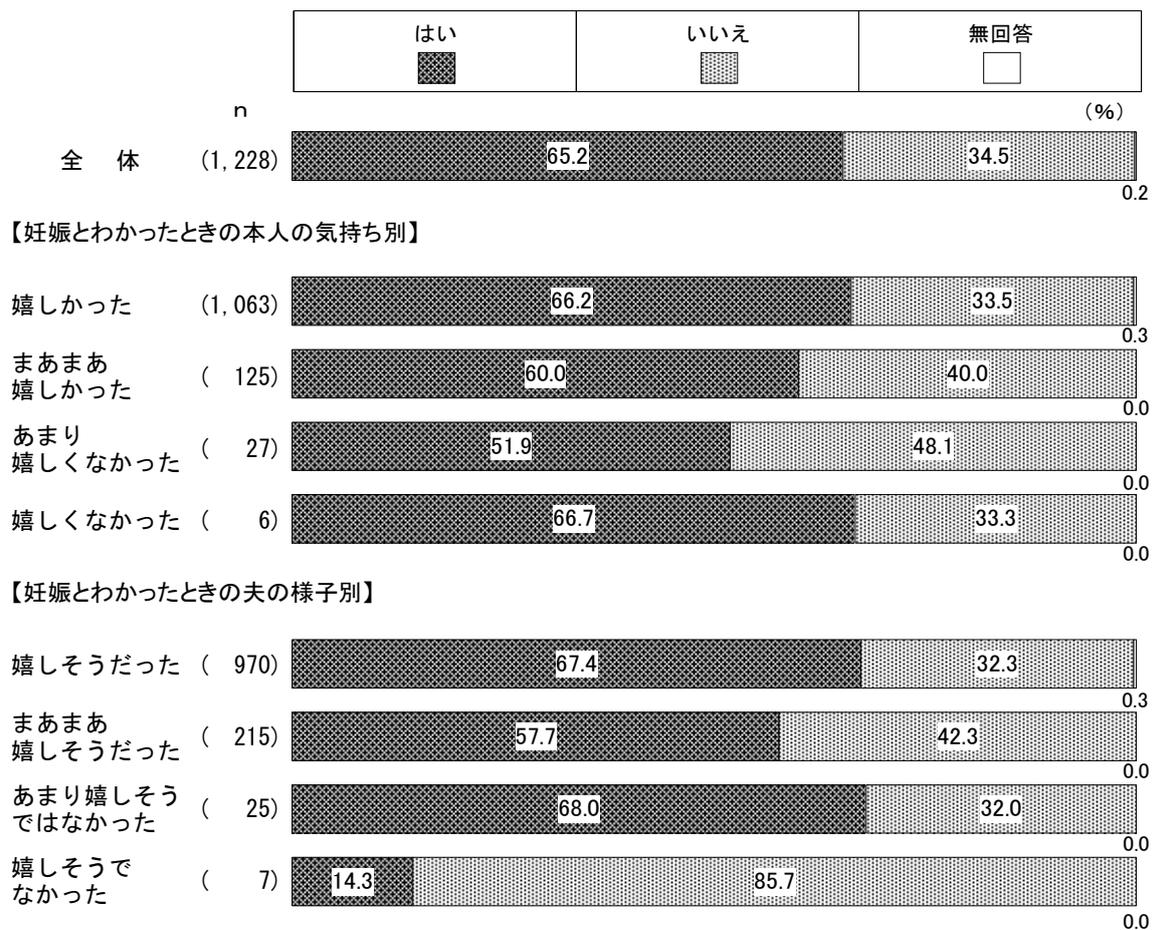
図表3-7-2 立ち会い出産（居住地域別、第1子妊娠時の年齢別）



居住地域別で見ると、「はい」は“外房地域”で68.3%と高くなっている。一方、「いいえ」は“北東地域”で38.0%と高くなっている。

第1子妊娠時の年齢別で見ると、「はい」はおおむね第1子妊娠時の年齢が低くなるほど割合が高く、“21歳～25歳”で70.9%と高くなっている。一方、「いいえ」は“41歳以上”で57.1%と高くなっている。

図表3-7-3 立ち会い出産（妊娠とわかったときの本人の気持ち別、妊娠とわかったときの夫の様子別）



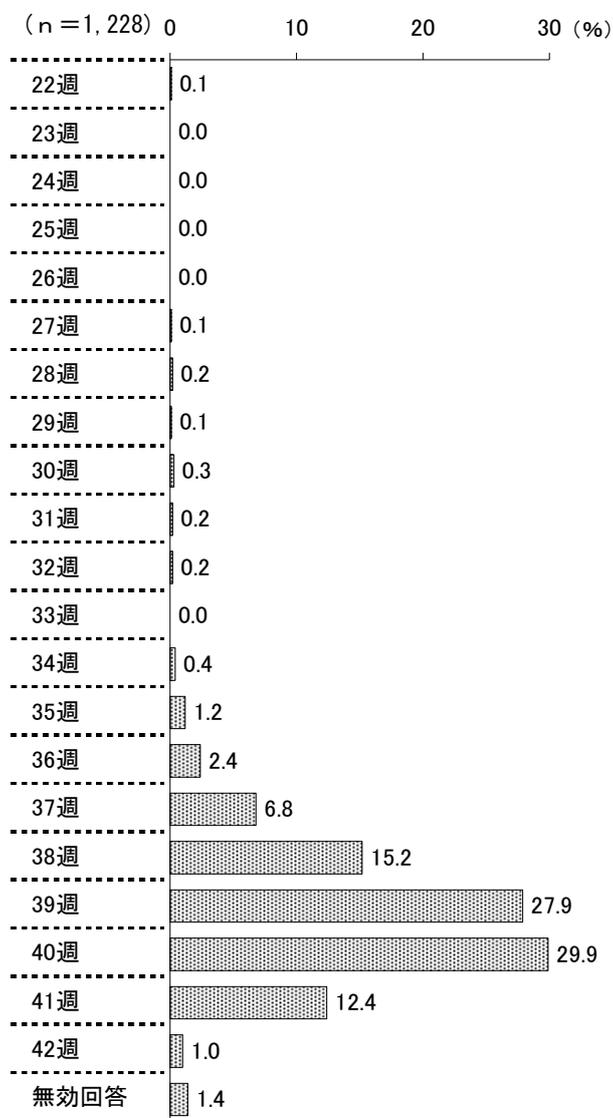
妊娠とわかったときの本人の気持ち別でみると、「はい」は“嬉しかった人”で66.2%と高くなっている。一方、「いいえ」は“あまり嬉しくなかった人”で48.1%と高くなっている。

妊娠とわかったときの夫の様子別でみると、「いいえ」は“夫がまあまあ嬉しそうだった人”で42.3%と高くなっている。

(8) 妊娠週数

問29 出産時の妊娠週数はどのくらいでしたか。数字を記入してください。

図表3-8-1 妊娠週数

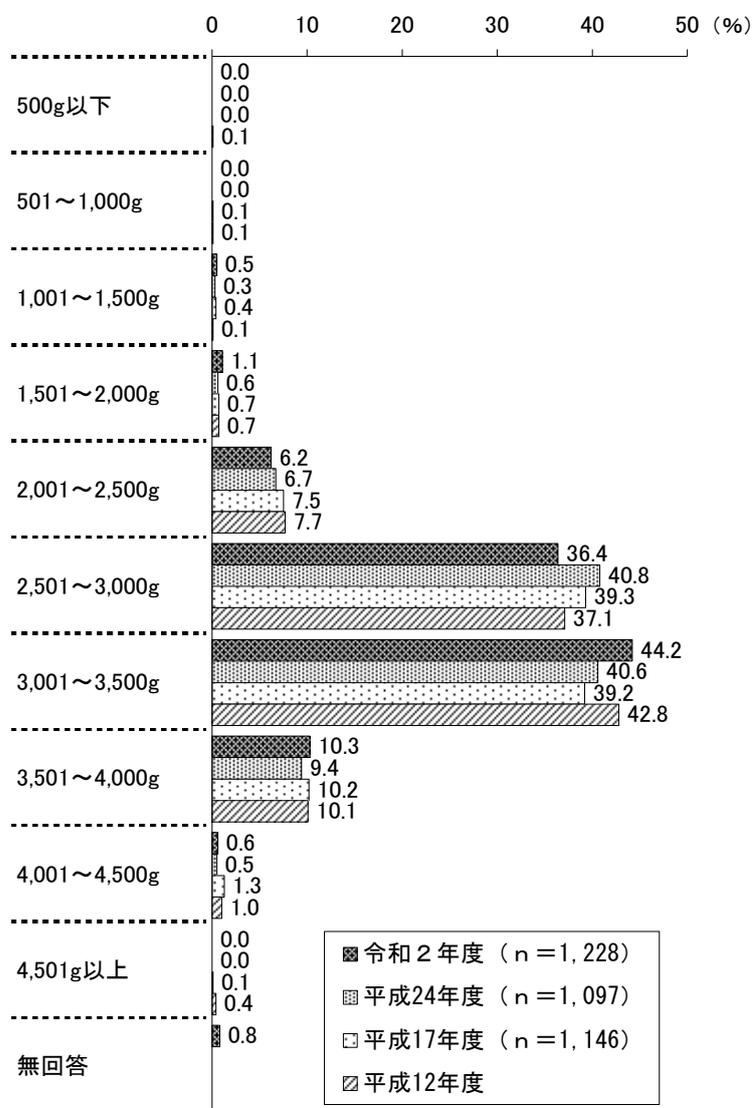


出産時の妊娠週数を聞いたところ、「40週」が29.9%で最も高く、次いで「39週」（27.9%）、「38週」（15.2%）、「41週」（12.4%）となっている。

(9) 出生時の子どもの体重

問30 出生時のお子さんの体重と身長はどのくらいでしたか。数字を記入してください。

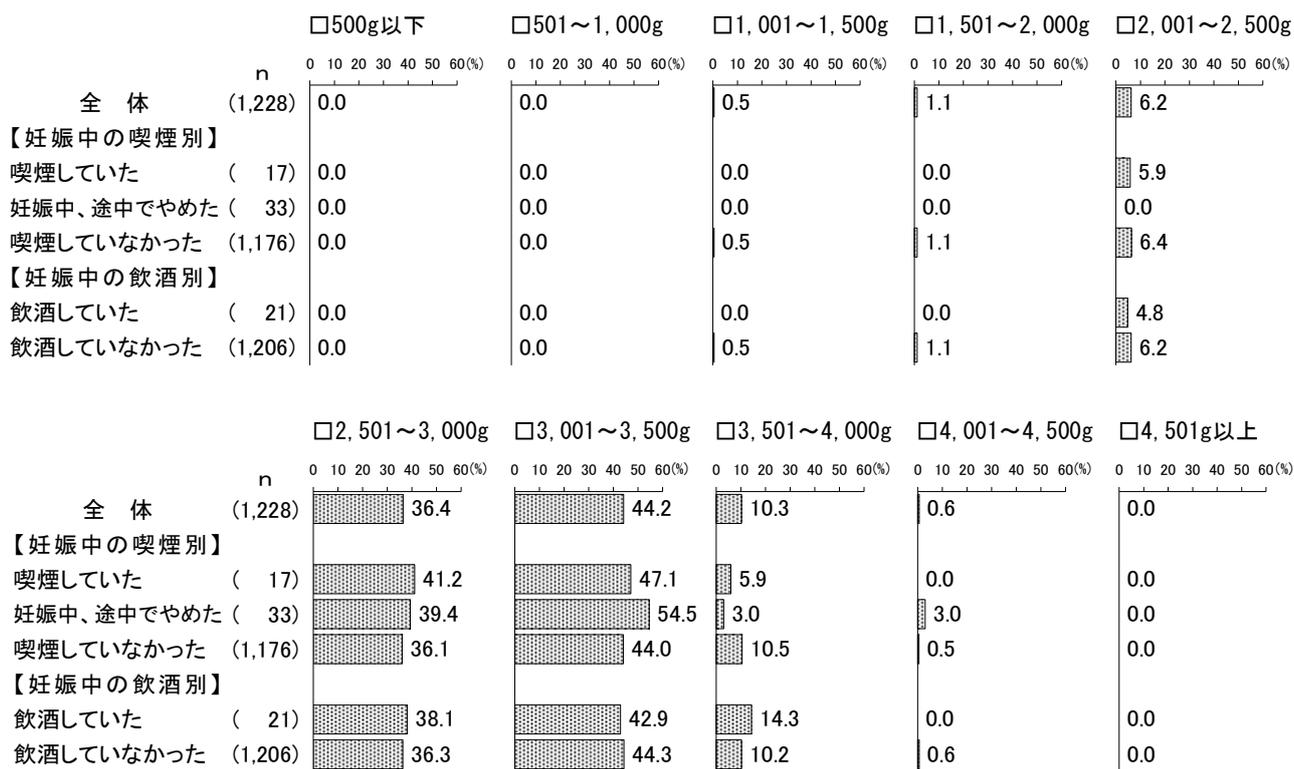
図表3-9-1 出生時の子どもの体重（経年比較）



出生時の子どもの体重を聞いたところ、「3,001~3,500g」が44.2%で最も高く、次いで「2,501~3,000g」(36.4%)、「3,501~4,000g」(10.3%)、「2,001~2,500g」(6.2%)となっている。

過去の調査と比較すると、「3,001~3,500g」は平成24年度より3.6ポイント増加しており、平成17年度以降増加傾向にある。一方、「2,501~3,000g」は平成24年度より4.4ポイント減少している。

図表 3-9-2 出生時の子どもの体重（妊娠中の喫煙別、妊娠中の飲酒別）



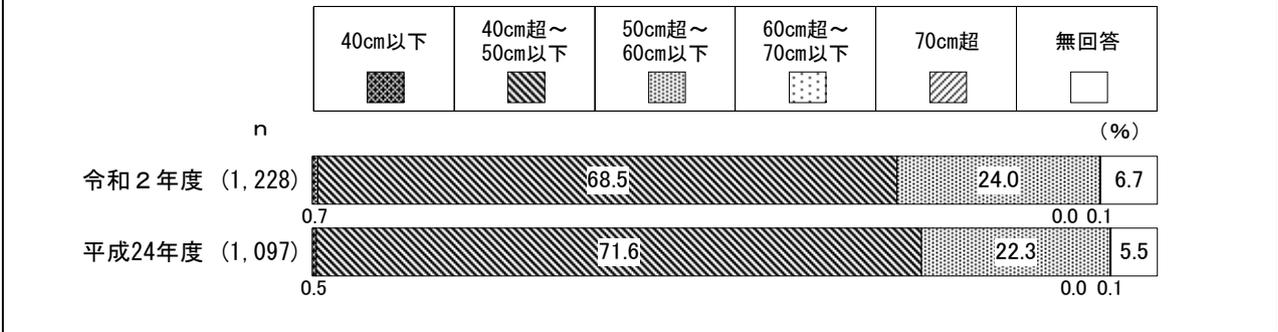
妊娠中の喫煙別で見ると、「2,501~3,000g」は「妊娠中に喫煙していた人」で41.2%と高くなっている。「3,001~3,500g」は「妊娠中、途中でやめた人」で54.5%と高くなっている。

妊娠中の飲酒別で見ると、「3,501~4,000g」は「飲酒していた人」（14.3%）が「飲酒していなかった人」（10.2%）より4.1ポイント高くなっている。

(9-1) 出生時の子どもの身長

問30 出生時のお子さんの体重と身長はどのくらいでしたか。数字を記入してください。

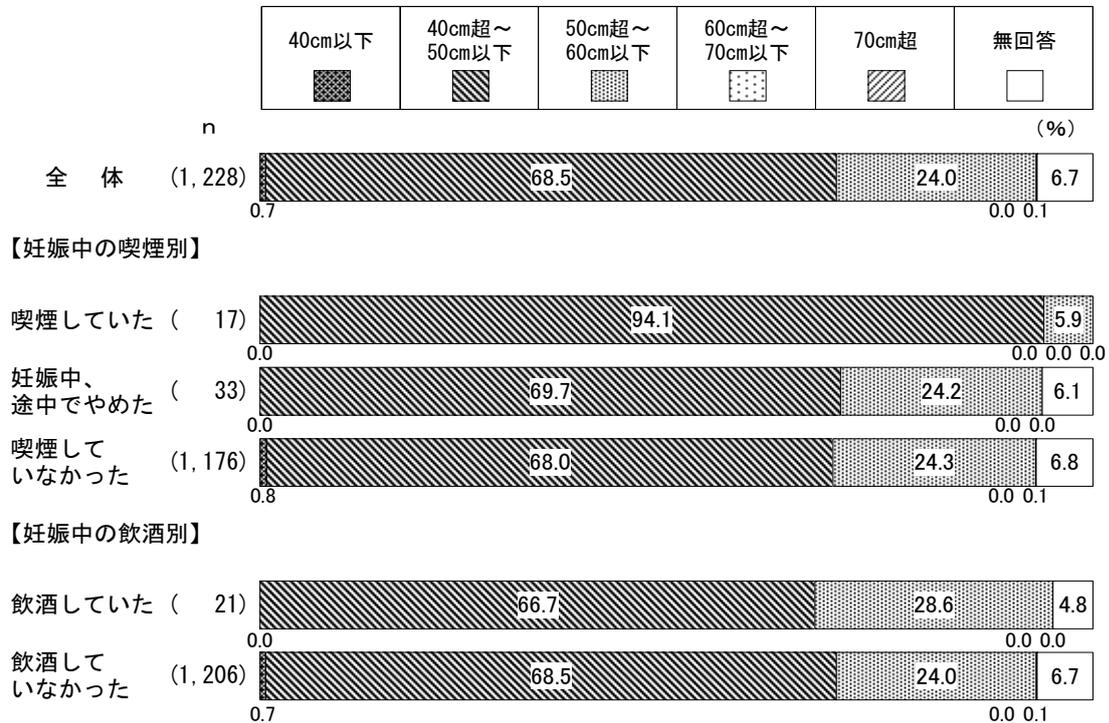
図表3-9-3 出生時の子どもの身長（経年比較）



出生時の子どもの身長を聞いたところ、「40cm超～50cm以下」が68.5%で最も高く、次いで「50cm超～60cm以下」（24.0%）となっている。

過去の調査と比較すると、「40cm超～50cm以下」は平成24年度より3.1ポイント減少している。

図表3-9-4 出生時の子どもの身長（妊娠中の喫煙別、妊娠中の飲酒別）



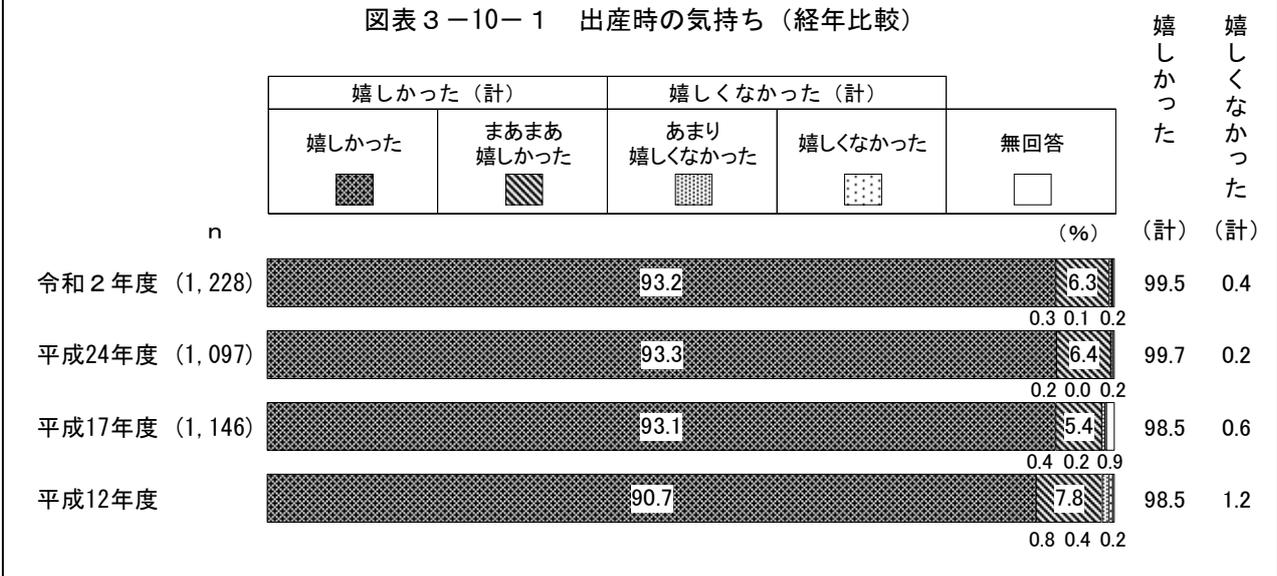
妊娠中の喫煙別で見ると、「40cm超～50cm以下」は“妊娠中に喫煙していた人”で94.1%と高くなっている。

妊娠中の飲酒別で見ると、「50cm超～60cm以下」は“飲酒していた人”（28.6%）が“飲酒していなかった人”（24.0%）より4.6ポイント高くなっている。

(10) 出産時の気持ち

問31 出産し、お子さんの顔を見たときに嬉しいと感じましたか。

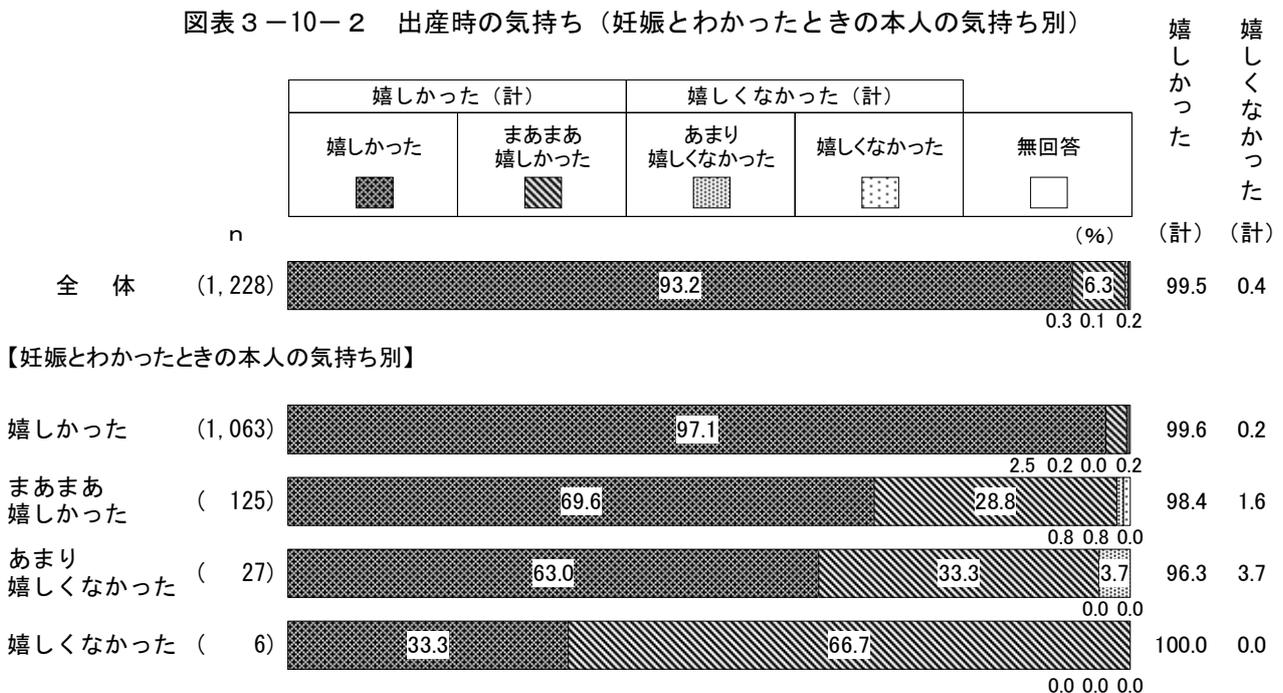
図表 3-10-1 出産時の気持ち（経年比較）



出産時の気持ちについて聞いたところ、「嬉しかった」が93.2%で最も高く、これに「まあまあ嬉しかった」（6.3%）を合わせた『嬉しかった（計）』は99.5%となっている。一方、「あまり嬉しくなかった」（0.3%）と「嬉しくなかった」（0.1%）を合わせた『嬉しくなかった（計）』は0.4%となっている。

過去の調査と比較すると、平成24年度と比べて大きな傾向の変化はみられない。

図表 3-10-2 出産時の気持ち（妊娠とわかったときの本人の気持ち別）

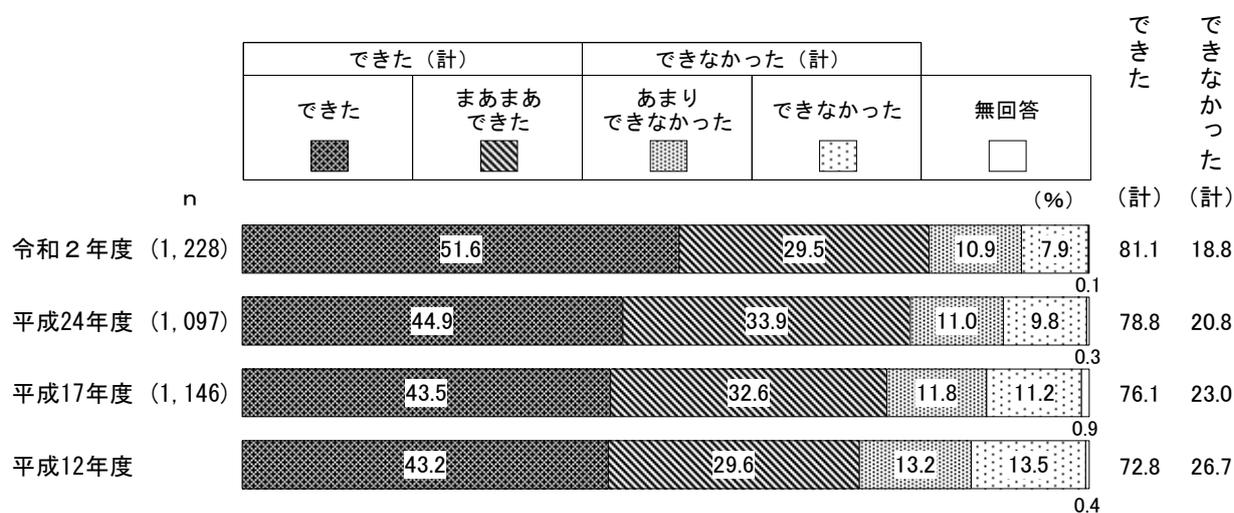


妊娠とわかったときの本人の気持ち別でみると、「嬉しかった」は妊娠とわかったときの嬉しさが強いほど割合が高く、“妊娠とわかったときに嬉しかった人”で97.1%と高くなっている。

(11) 出産の満足度

問32 自分の希望した（満足な）出産ができましたか。

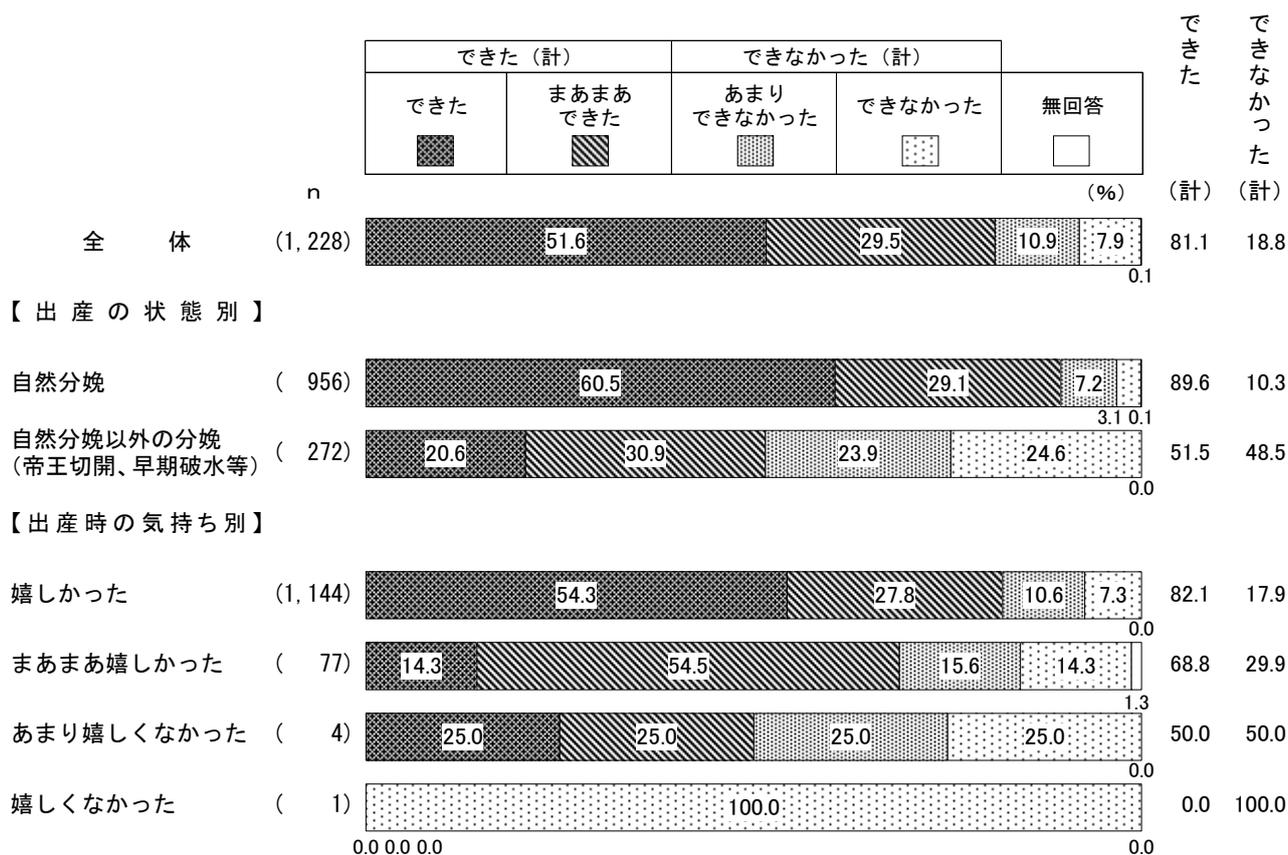
図表3-11-1 出産の満足度（経年比較）



自分の希望した（満足な）出産ができたか聞いたところ、「できた」が51.6%で最も高く、これに「まあまあできた」（29.5%）を合わせた『できた（計）』は81.1%となっている。一方、「あまりできなかった」（10.9%）と「できなかった」（7.9%）を合わせた『できなかった（計）』は18.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「できた」は平成24年度より6.7ポイント増加しており、平成12年度以降増加傾向にある。

図表3-11-2 出産の満足度（出産の状態別、出産時の気持ち別）



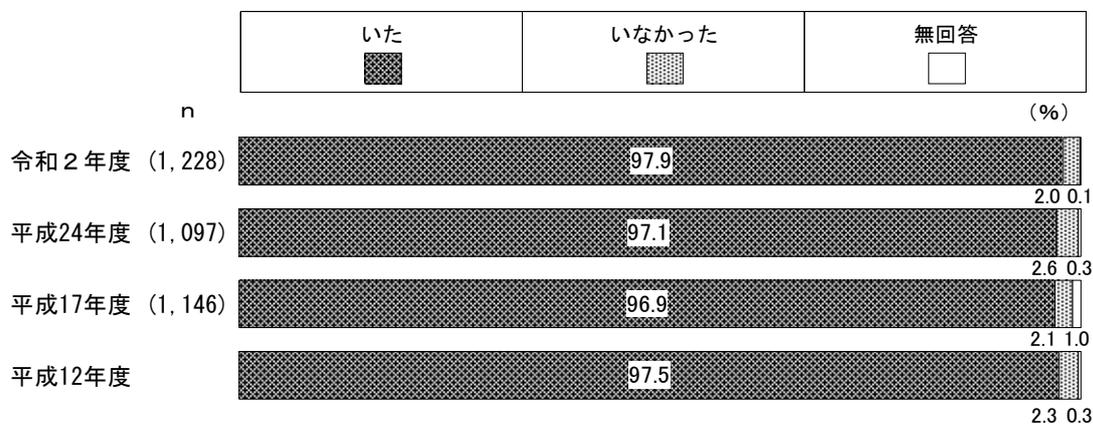
出産の状態別で見ると、『できた（計）』は“自然分娩”（89.6%）が“自然分娩以外の分娩（帝王切開、早期破水等）”（51.5%）より38.1ポイント高くなっている。

出産時の気持ち別で見ると、『できた（計）』は嬉しい気持ちが強いほど割合が高く、“出産時に嬉しかった人”で82.1%と高くなっている。

(12) 産後の協力者の有無

問33 産後1か月頃までの時期に協力してくれた人はいましたか。

図表3-12-1 産後の協力者の有無（経年比較）



産後の協力者の有無を聞いたところ、「いた」が97.9%、「いなかった」は2.0%となっている。

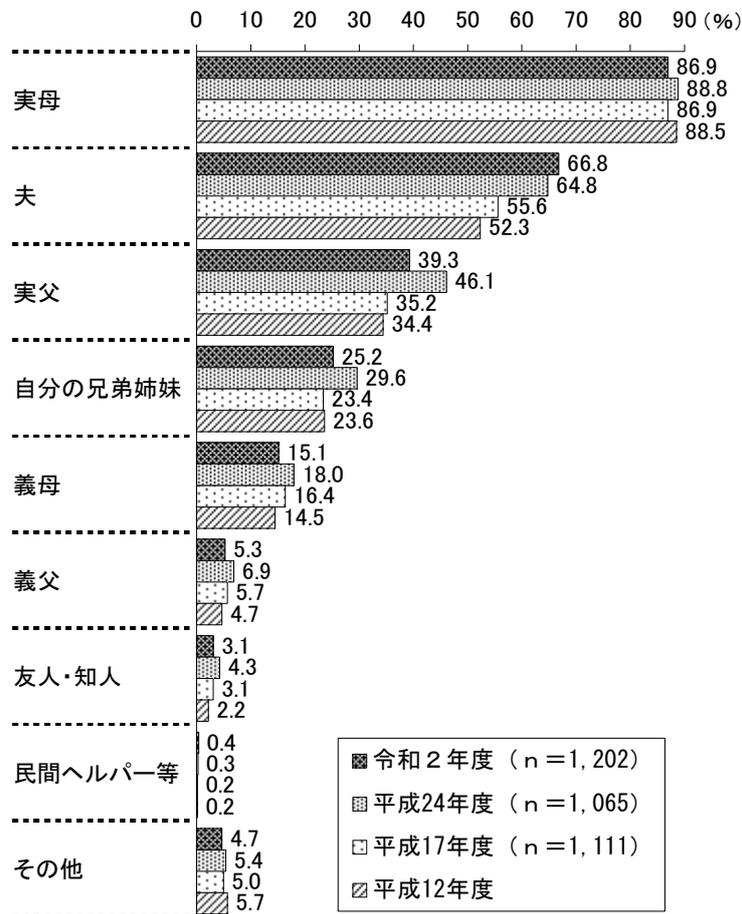
過去の調査と比較すると、平成24年度と比べて大きな傾向の変化はみられない。

(13) 産後の協力者

問33で「いた」と答えた方へ

問33-1 誰が協力してくれましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表3-13-1 産後の協力者（経年比較）〔複数回答〕



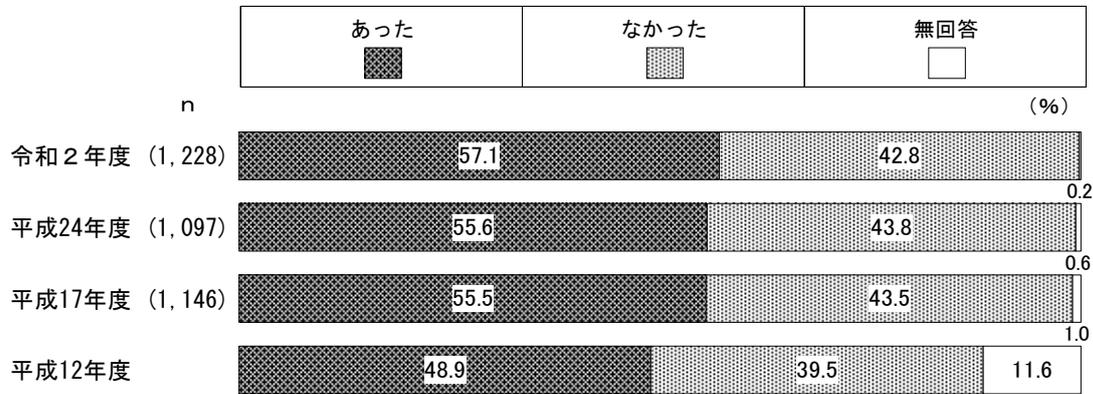
産後の協力者が「いた」と答えた人(1,202人)に、誰が協力してくれたか聞いたところ、「実母」が86.9%で最も高く、次いで「夫」(66.8%)、「実父」(39.3%)、「自分の兄弟姉妹」(25.2%)となっている。

過去の調査と比較すると、「実父」は平成24年度より6.8ポイント、「自分の兄弟姉妹」は平成24年度より4.4ポイント、それぞれ減少している。

(14) 産後の抑うつ状態の有無

問34 産後3か月くらいの中に、気分が沈んだり涙もろくなったり、何もする気になれないということがありましたか。

図表3-14-1 産後の抑うつ状態の有無（経年比較）

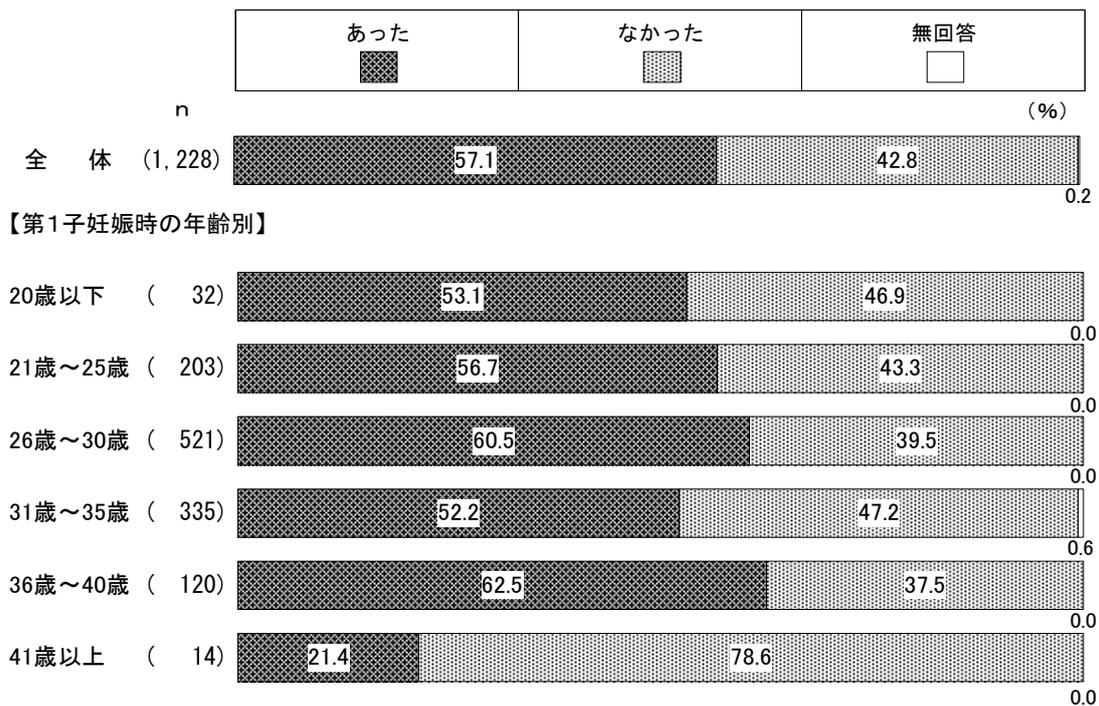


※平成12年度は「わからない(11.4%)」があり、その値は「無回答」に含めて表記している

産後の抑うつ状態の有無を聞いたところ、「あった」が57.1%、「なかった」は42.8%となっている。

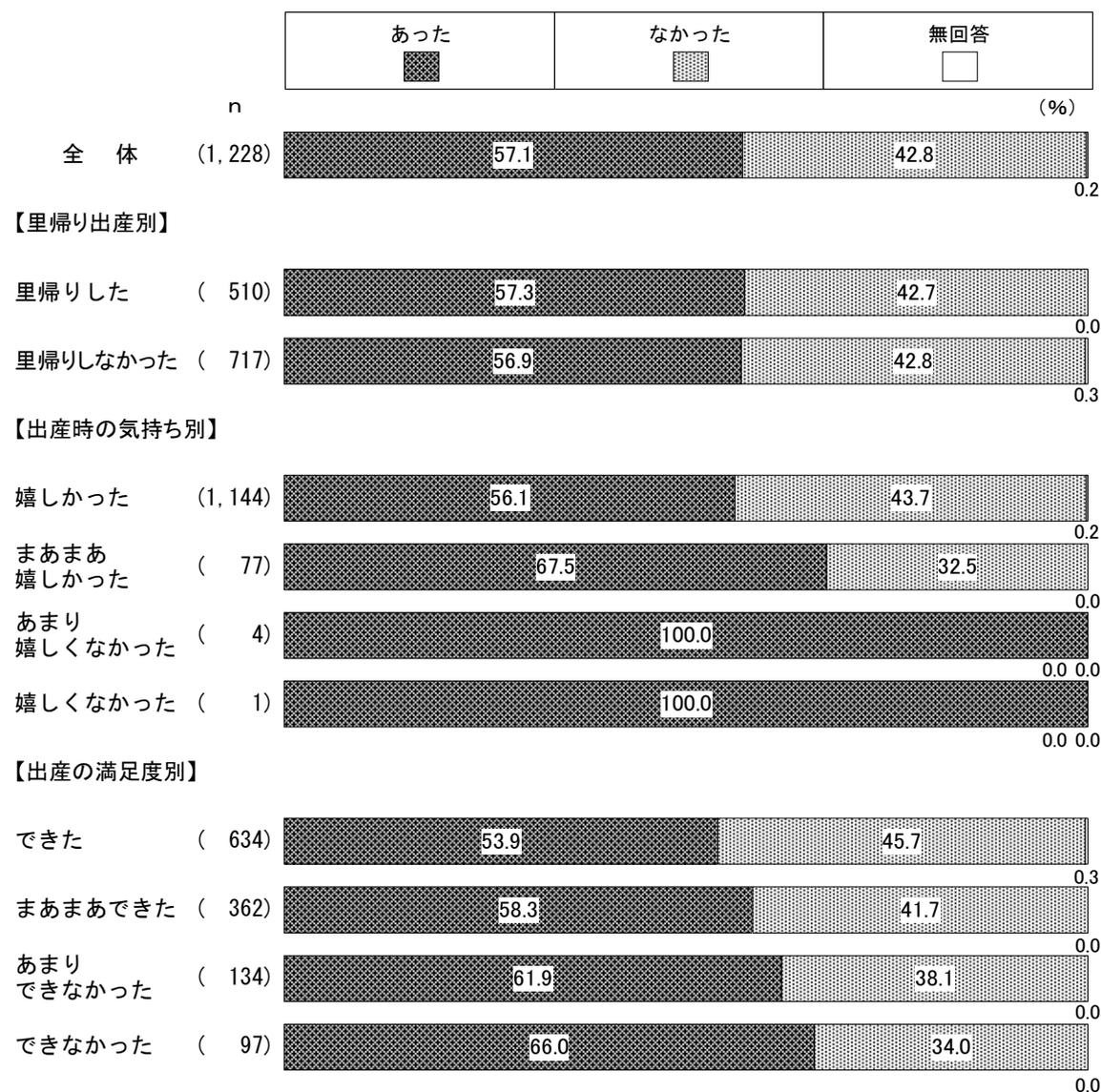
過去の調査と比較すると、平成24年度と比べて大きな傾向の変化はみられない。

図表3-14-2 産後の抑うつ状態の有無（居住地域別、第1子妊娠時の年齢別）



第1子妊娠時の年齢別で見ると、「あった」は“36歳～40歳”で62.5%、“26歳～30歳”で60.5%と高くなっている。一方、「なかった」は“41歳以上”で78.6%と高くなっている。

図表 3-14-3 産後の抑うつ状態の有無（里帰り出産別、出産時の気持ち別、出産の満足度別）

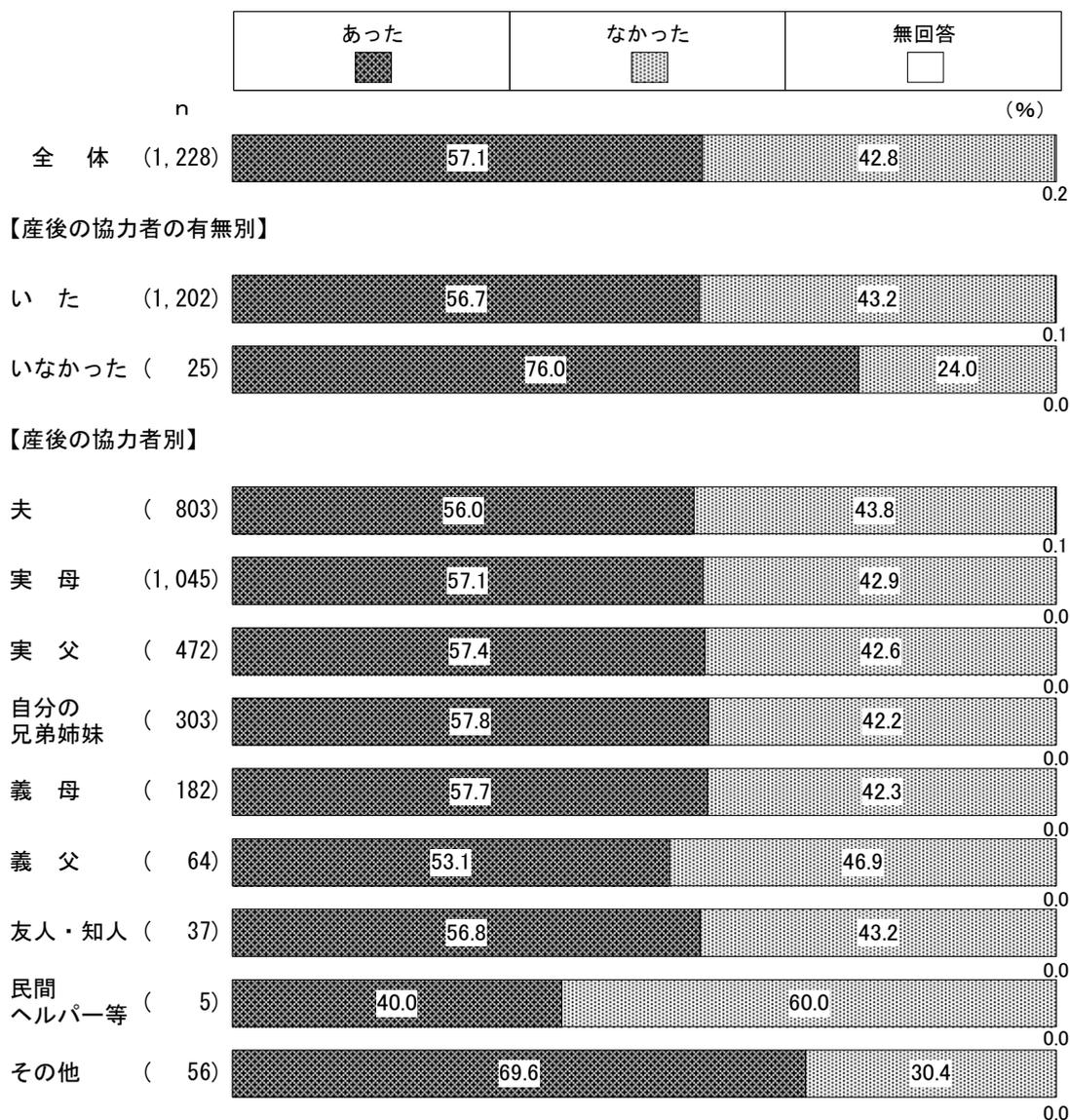


里帰り出産別で見ると、大きな違いはみられない。

出産時の気持ち別で見ると、「なかった」は“嬉しかった人”で43.7%と高くなっている。

出産の満足度別で見ると、「あった」は出産の満足度が低くなるほど割合が高く、“満足できなかった人”で66.0%と高くなっている。一方、「なかった」は出産の満足度が高くなるほど割合が高く、“満足できた人”で45.7%と高くなっている。

図表3-14-4 産後の抑うつ状態の有無（産後の協力者の有無別、産後の協力者別）



産後の協力者の有無別でみると、「あった」は“協力者がいなかった人”（76.0%）が“協力者がいた人”（56.7%）より19.3ポイント高くなっている。